

法藏館書店ニュース 2月

目次

話題の本	P1
法藏館新刊案内	P2~5
法藏館重版案内	P5
法藏館刊行予定案内	P6~7
法藏館書店新着案内	P7~15

特集1: 仏教マンガ特集	P16~17
特集2: 仏教書電子版DVD-ROM	P18
お知らせ	P19
法藏館書店ベスト10・メール配信サービスご案内	P20

★お知らせ★ 2、3月の書店休業日

2月のお休み: 5日・12日・19日・26日

3月のお休み: 5日・12日・19日・26日

話題の本

- 中外日報 (2023/1/11)
- 仏教タイムス (2023/1/1)

『正信念仏物語—親鸞聖人偈頌意訳本』

松下雅文訳・A5判・28頁・220円
ISBN: 978-4-8318-9034-4

- 名古屋御坊 (2023/1/10)
- 月刊住職 1月号 (2023/1/1)
- 南御堂 (2022/12/1)

『親鸞伝の史実と伝承』

草野顕之著・四六判・249頁・2,090円
ISBN: 978-4-8318-6271-6

- 新薬と臨牀 第72巻 No.1 (2023/1/10)

『近代日本の仏教と福祉—公共性と社会倫理の視点から』

井川裕寛著・A5判・380頁・5,500円
ISBN: 978-4-8318-5578-7

- 月刊住職 1月号 (2023/1/1) ●文化時報 (2023/1/1)
- 奈良新聞 (2022/12/11) ●中外日報 (2022/12/16)

『寺、再起動—「ゾンビ寺」からの脱出!』

星野 哲著・四六判・158頁・1,430円
ISBN: 978-4-8318-8793-1

- 中外日報 (2023/1/1)

『人口減少社会と寺院

—ソーシャル・キャピタルの視座から』

櫻井義秀・川又俊則編・A5判・428頁・3,300円
ISBN: 978-4-8318-5702-6

- 朝日新聞 (2022/12/24)、(2022/12/10)

『宗教の行方—現代のための宗教十二講』

八木誠一著・四六判・382頁・3,520円
ISBN: 978-4-8318-1061-8

- 名古屋御坊 (2022/12/10)

『真宗と現代葬儀—「葬儀」と「死」のゆくえ』

蒲池勢至著・四六判・148頁・1,430円
ISBN: 978-4-8318-6269-3

- 仏教タイムス (2022/12/8・15合号)

★ 仏教・宗教関係書 今年の3冊 ★

『貞慶撰『唯識論尋思鈔』の研究

—「別要」教理篇・上』

【龍谷大学仏教文化研究叢書43】

楠 淳證・後藤康夫編・A5判・1484頁・22,000円
ISBN: 978-4-8318-6393-5

『チベットにおける仏教説話図の研究』

大羽恵美著・B5判・296頁・14,300円
ISBN: 978-4-8318-6353-9

『中国仏教の経典解釈と思想研究』

菅野博史著・A5判・522頁・13,750円
ISBN: 978-4-8318-7094-0

■第31回 2022年度 日本山岳修験学会 学会賞受賞

『憑霊信仰と日本中世社会』

【岡山大学文学部叢書1】

徳永誓子著・A5判・296頁・3,850円
ISBN: 978-4-8318-6071-2

法蔵館新刊案内

◆ひとりふたり・・——春彼岸を迎える

【真宗／仏教】

「ためし読み」



四衢 亮編・A5判・24頁・136円

※30部以上は1部110円、100冊以上はさらに送料無料

身近な話題から仏教・真宗の教えにふれる聞法誌。

定期購読をお申込みいただくと……

優先的にいち早くお届け！

買い忘れなく安心です！

詳しくは、法蔵館書店まで。

定期購読
受付中！



《目次》

◎いのちの言葉

どんなセクシュアリティの人も生きやすい社会を目指して…… 吉田絵理子

◎真宗で終活！ ものがたりを生きる …………… 小林尚樹

◎はてな仏教用語 睡眠 …………… 木村宣彰

◎真宗のしぎたりの不思議 戒名と法名はどう違う …………… 松本智量

◎おうちで精進料理(春) たけのこの酒粕煮 …………… 西川玄房

◎カンタン英語で浄土真宗入門 英語で和讃に親しむ …………… 大來尚順

◎お寺でヨーガ

リハビリヨーガ——健やかな身体を保つ技—— …………… Yai

◎真宗の名言名句

自己とは他なし。絶対無限の妙用に乗託して、
任運に法爾にこの現前の境遇に落在するもの、即ち是なり。…… 渡邊晃純



◆法力とは何か——「今空海」という衝撃

【心理学／仏教】

老松克博著・四六判・256頁・2,640円・ISBN:978-4-8318-5757-6

桁外れの法力を持つ高僧の協力を得て、ユング派の深層心理学の立場から、その法力の核心を照らし出した尖鋭的な研究の成果。

■目次

はじめに

第一章 鈎召

第二章 X阿闍梨のこと—青年期まで—

第三章 X阿闍梨のこと—青年期以降—

第四章 教えと行

第五章 ユング心理学に照らして—布置と共時的現象—

「ためし読み」



ほか

【シリーズ宗教と差別 第3巻】 磯前順一・吉村智博・浅居明彦監修

◆差別の地域史——渡辺村からみた日本社会

【日本史】

小倉慈司・西宮秀紀・吉田一彦編・A5判・280頁・3,080円
ISBN:978-4-8318-5723-1

江戸時代に西日本の一大皮革集積地となった大坂・渡辺村。知られざる古代～中世の信仰や生業、近代までの歴史を追った書。

■目次

巻頭言 (磯前順一・吉村智博・浅居明彦)
対談 出会いと共感が創りだす新しい部落史
(浅居明彦×磯前順一／司会・吉村智博)

歴史

第一章 すべては、移転からはじまった (吉村智博)

信仰

第二章 坐摩神社から浪速神社へ(西宮秀紀)

第三章 親鸞系諸門流と被差別民(吉田一彦) ほか

ためし読み



◆読書漫筆

【東洋史】

吉川忠夫著・四六判・472頁・3,300円・ISBN:978-4-8318-7763-5

長年世に問うてきた解説解題や書評の類のものを、新旧、長短、硬軟とりまぜて選び一書に。中国学を牽引してきた著者の読書の世界。令和4年度、文化勲章受章者。

■目次

I 解説解題
II 書評
III 学界動向
IV 編著序文
V 三余余録—『中外日報』社説から ほか

ためし読み



◆哀話の系譜——うとうやすかた

【文学／思想】

菊地章太著・四六判・184頁・1,980円・ISBN:978-4-8318-7764-2

謡曲『善知鳥』に多くの人が魅せられたのはなぜか。文芸作品と、この主題を探尋した菅江真澄の足跡をたどり、哀しみの根源にせまる。

■目次

はじめに—うとうの神社から
前編 文芸の源泉を求めて
第一章 親子鳥の哀話
第二章 王朝文芸の系譜
第三章 救いのありか ほか

ためし読み



◆相国寺史 第二巻——史料編中世二

【日本史／史料】

相国寺史編纂委員会編、原田正俊・伊藤真昭監修
A5判・878頁・9,900円・ISBN:978-4-8318-5252-6

応仁の乱勃発の応仁元年(1467)から永禄10年(1567)までの関係史料を収録。幕府の権威が失墜する中、相国寺僧はいかに活動したのか。中世史研究者必携の史料集！

■目次

刊行にあたって(原田正俊)

凡例

細目次

編年史料 応仁元年(一四六七)から永禄十年(一五六七)

ためし読み



◆POD版 仲野良俊著作集

【仏教／真宗】

仲野良俊著・A5判・各8,250円[分売可]

親鸞浄土教の現代的意義を、大乘仏教の根本思想から明確に解き明かした仲野教学待望の集大成。

第7巻 正信念仏偈講義Ⅰ

376頁・ISBN:978-4-8318-9324-6

第8巻 正信念仏偈講義Ⅱ

402頁・ISBN:978-4-8318-9325-3

第9巻 正信念仏偈講義Ⅲ

352頁・ISBN:978-4-8318-9326-0

※第7巻以外のためし読みは法蔵館ホームページへ

ためし読み



POD版は右記のインターネット書店でのみ購入できます。Amazon・三省堂書店オンデマンド・楽天

◆新装版 観経疏に学ぶ 序分義1・序分義2 【仏教／真宗】

廣瀬 果著・四六判・各3,080円[分売可]

①424頁・ISBN:978-4-8318-6592-2 ②442頁・ISBN:978-4-8318-6593-9

玄義分で明らかになった「観経」の経説がさらに凡夫・韋提希夫人を通して展開され、浄土思想の原典から現代をみつめる！

■目次(序分義1)

第一章 『観経』の骨子 五門料簡

第二章 感応道交せる事実 証信序

第三章 興法の大地 化前序 ほか

■目次(序分義2)

第七章 沈黙の光 欣浄縁

第八章 如来の微笑 散善顕行縁

第九章 大悲所開の教 定善示観縁

ためし読み



※序分義2のためし読みは法蔵館ホームページへ

◆志 いまだ老いず

【仏教／エッセイ】

川口高風著・四六判・220頁・1,650円・ISBN:978-4-8318-5725-5

大学教員・住職として生き、自身も老境に入った著者が、さまざまな出遇いを通じて達した境地を綴った好エッセイ集。

■目次

- 1 「宗教学」に始まり「宗教学」に終わる学究生活（講演）
- 2 名古屋の寺院と名僧（講演）
- 3 宗春公が来た！ 興正寺の一日
一宝暦十三年（一七六三）九月二日—（講演）
- 4 節目の年に
- 5 おりおりの法話 ほか

ためし読み



法蔵館重版案内

◆中国中古の学術と社会

2刷 【中国史／思想】

古勝隆一著・A5判・406頁・5,500円・ISBN:978-4-8318-7752-9

儒仏道・目録学・注釈学・国家権力・地域性に着目して、中古時期に展開した複雑多様な知のダイナミズムを多角的に分析する。

■目次

- 上 篇 儒道注釈と学術史
- 第一章 注釈と書物
 - 第二章 魏晋期の儒教
 - 第三章 魏晋『莊子』注釈史における郭象の位置
 - 第四章 隋代儒教の地域性——特に山東儒者について
 - 第五章 『隋書』経籍志史部と『史通』雑述篇 ほか



◆宗教の行方——現代のための宗教十二講

2刷 【宗教哲学】

八木誠一著・四六判・382頁・3,520円・ISBN:978-4-8318-1061-8

言語化=情報化により、「生」を見失った現代に、宗教は情報化されえない宗教的真実を現代に通じる言葉で語るべきと説く。宗教回復への道を示す最新講義。

■目次

- 序にかえて——宗教の行方ということ
- 第一講 序説——問題設定と講義の内容
 - 第二講 生の表層・中層・深層
 - 第三講 用語の説明
 - 第四講 社会・コミュニケーション・エゴとニヒル
 - 第五講 言語と情報——表層批判と言語批判 ほか



〈2023年3月 刊行予定〉

◆神々の精神史

法蔵館文庫

【宗教／民俗学】

小松和彦著・伊藤慎吾解説・文庫判・432頁・1,540円・ISBN:978-4-8318-2645-9

カミを語ることは日本人の精神の歴史を語ること。日本文化の深層に迫った妖怪学第一人者の処女論文集。妖怪学原点にして記念碑的名著。

◆江戸のはやり神

法蔵館文庫

【宗教／民俗学】

宮田 登著・小松和彦解説・文庫判・336頁・1,320円・ISBN:978-4-8318-2646-6

お稲荷さんや七福神など、民衆の関心で爆発的に流行し、不要になれば棄てられた神仏。その特徴と背景にある日本人の宗教意識に迫る。

◆『八坂神社日記』万覚日記1

——(明和六年～安永六年)

下坂 守編・A5判・311頁・9,900円・ISBN:978-4-8318-5301-1

【日本史／史料】

『八坂神社日記』刊行開始！八坂神社(祇園社)所蔵の狛家の日記『万覚日記』。本巻には第一冊～第九冊(明和6年正月～安永6年12月)の翻刻を収録。

◆真言密教事相概論

潮 弘憲著・A5判・512頁・9,900円・ISBN:978-4-8318-6397-3

【真言宗】

初学の真言僧向けに、『即身成仏義』の二経一論・二頌八句の解説、本尊、法流、修行、修法、主な法会等を概観する初の書。

弘法大師御誕生一千二百五十年記念

◆弘法大師 空海のことば100——行動と教え

福田亮成著・四六判・予240頁・2,090円・ISBN:978-4-8318-6072-9

【仏教／密教】

六大新報の人気連載が待望の書籍化。史実から現代まで幅広い主題を通して、真言宗僧侶の観点から空海の教えを読み解く。今、生きる人へ届けたい百の言葉。

◆中世神祇講式の文化史

星 優也著・A5判・320頁・6,600円・ISBN:978-4-8318-6274-7

【日本史／思想史】

中世の仏教儀礼書であった神祇講式は、伝播した地域で独自に読解され、近世において在地の宗教文化を創り出した。中世神仏信仰論に再考を促す注目の書。

◆東アジア仏教思想史の構築

——凝然・明恵と華嚴思想 [龍谷大学仏教文化研究叢書]

野呂靖・張文良・金天鶴編・A5判・376頁・4,400円・ISBN: 978-4-8318-7766-6

【仏教学】

中国、朝鮮半島に花開いた仏教の思想・儀礼・文化は日本と相互に交流し新たな思想を生み出した。その代表として鎌倉時代の凝然と明恵を取り上げ検討する。

◆平田篤胤 狂信から共振へ

山下久夫・斎藤英喜編・A5判・360頁・6,600円・ISBN: 978-4-8318-6276-1 【日本史／思想史】

狂信的な国粋主義者か、魂の尊厳を問うた求道者か。民俗学と国粋主義の親和性とは。カリスマ平田篤胤に多角的に光をあてファシズムを問い直す注目の論集。

◆『大乘莊嚴經論』第Ⅳ章の和訳と注解

——菩薩の発心 [龍谷大学仏教文化研究叢書]

若原雄昭編・B5判・予300頁・3,300円・ISBN: 978-4-8318-7767-3

【仏教学】

大乘菩薩道の体系において重要な位置を占める「発菩提心」を詳説する「発心品」について、諸本対校の梵・藏・漢テキストを提供し、精確な現代語訳を提示する。

◆仏法と怪異——日本靈異記の世界

武田比呂男著・A5判・300頁・3,850円・ISBN: 978-4-8318-6277-8

【仏教／文学】

不思議な出来事を、因果応報と転生の論理で読み替える。宗教実践として説話を編んだ僧・景戒を通して、平安初期の転換期を生きた人々の心性を読み解く。

◆宗教組織の人類学

——宗教はいかに世界を想像／創造しているか

藏本龍介編・A5判・予304頁・3,850円・ISBN: 978-4-8318-5651-7

【民族／宗教】

私たちが生きる世界は「宗教＝規範的言説」によって想像的に組織化されている。アジア・アフリカ地域を事例として、宗教と組織の相互構成的関係を明らかにする。

法蔵館書店新着案内

◆親鸞教學 116

大谷大学真宗学会編・A5判・128頁・1,100円〈文栄堂〉

■目次

隆寛律師『具三心義』読解(下)

——初段「総明三心義」を読む……木越 康

『教行信証』『教巻』諸引文に関する一考察

——『如来会』『平等覚経』を中心に……村上無量

「誓願一仏乗」試考——「現代臨床」という視点にむきあって……藤元雅文

他力・離脱・信——親鸞とエックハルトのあいだ……守中高明 ほか



◆真宗入門

鈴木大拙著・佐藤 平訳・B6変判・164頁・1,870円〈春秋社〉

即非の論理で有名な大拙が、アミダや名号、浄土、他力、自然法爾、妙好人など真宗の代表的なトピックについて、絶対と相対、一と多といった大拙らしい観点から欧米人に向けて分かりやすく講義した講義録。



◆人間はなぜ争うことをやめられないのか

一案 真講述・A5判・89頁・250円〈真宗佛光寺派〉

令和4年7月1日、真宗佛光寺派西雲寺の門徒研修会での講演録。ロシアのウクライナ侵攻が長期化する中、互いの正義で傷つけ合う私たちに「量らないいのちを生きよ」と呼びかける、「無量寿=阿弥陀」の願いを熱く語ります。



◆図解 歎異抄

——たよる まかせる おもいきる

齋藤 孝著・四六判・223頁・1,540円〈ウェッジ〉

「逆説」に満ち、爆発的突破力を持っている親鸞の言葉。「歎異抄」からとくに味わい深い文章やキーになる言葉を選び、図とともに解説。さらに「歎異抄」の原文と抄訳、現代語訳も収録する。



◆近代本願寺絵図と観光地京都

——親鸞生誕八百五十年・

立教開宗八百年記念出版 〔龍谷叢書59〕

中西直樹著・B5判・147頁・4,180円〈三人社〉

本書は、2023年に親鸞誕生八百五十年・立教開宗八百年を迎えるのを記念して、明治・大正期の本願寺法会絵図とともに、真宗施本事業の変遷を図版入りで紹介して解説を付したものである。



京都の中世史7

◆変貌する中世都市京都

山田邦和著・四六判・288頁・2,970円〈吉川弘文館〉

天皇や貴族、大寺社、武士など権門の集積地であり、政治・経済・文化・情報の結節点として中世最大の都市であり続けた首都京都。「巨大都市複合体(コンプレックス)」の成立・拡大から近世都市への昇華まで、考古学の成果から通観する。



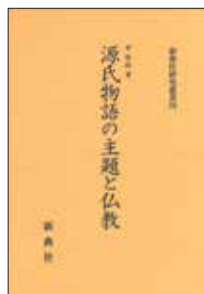
新典社研究叢書 359

◆源氏物語の主題と仏教

中 哲裕著・A5判・498頁・17,600円〈新典社〉

源氏物語には、平安貴族が精神的な拠り所とした主に天台・比叡山の思想が通底している。

作中の行事をはじめ、あらゆる宗教的事象に目を向け、ひたむきに全体の主題・光源氏・宇治の物語を読み解く。



◆古代祭祀の伝承と基盤

川畑勝久著・A5判・344頁・12,100円〈塙書房〉

神への捧げものが、どのようにして調達・準備されるのかという問題は、古代史への問題提起に遡る重要な要因である。古代の神社制度を理解するうえで不可欠な神郡と神戸の問題をとりあげ、精確な史料解読と膨大な研究史を受け止めた労作。



◆西田哲学研究——近代日本の二つの顔

許 祐盛著・小石淑夫訳・A5判・401頁・14,300円〈岩波書店〉

なぜ西田幾多郎の哲学は、独創的な論理をもって生命の躍動を捉えた内的生命論と、帝国主義日本の戦争協力に結びついた歴史哲学という、二つの顔を持つに至ったのか。二つは合致するのか、分裂しているのか。西田哲学における「転回」を分析して、その内在的な理解を試みた本書は、韓国の日本思想研究の記念碑的著作である。



◆初期仏教經典成立史試論

松岡由香子著・A5判・365頁・4,400円〈風詠社〉

筆者は仏教とキリスト教の比較を専門とするが、比較研究に際しては文献の本文批評とその成立史が必要である。しかし、仏教の文献成立史の作業は、文献があまりに多く、幅が広すぎるため専門的な研究は非常に難しい。しかし、それを欠いてはまともな仏教とキリスト教の比較研究はできないとして、専門外ながらあえて初期經典の成立史の考察を試み、比較研究の際の文献の基準を可能な限り明らかにする。



◆インド大乘仏教の虚像と断片

グレゴリー・ショーペン著・渡辺章悟監訳
菊判・439頁・13,200円〈国書刊行会〉

この四半世紀でもっとも影響力のある仏教学者と評されるグレゴリー・ショーペンが、初・中期大乘の一般的な展開を検討。また、碑銘・考古学・美術の史料をもとに、インド仏教の生きた世界的一端を紡ぎだす。



角川ソフィア文庫G182-1

◆バガヴァッド・ギーター

——ヒンドゥー教の聖典

佐藤裕之訳・文庫判・257頁・1,034円〈KADOKAWA〉

なすべきことをなせば、心には平穏が訪れる——。インド神話マハーバーラタに挿入されたヒンドゥー教の代表的聖典「バガヴァッド・ギーター」。ガンディーの独立運動や西洋の思想家たちにも影響を与えた重要古典の新訳。



◆毘沙門天信仰とその伝播

——アジア各地における展開

北村太道編・A5判・616頁・14,960円〈起心書房〉

四天王の一つとして北方守護に当たり、また、福を授ける“財宝尊”として信仰された毘沙門天。本書は、その起源からアジア各地での展開を探った、仏教における“天部信仰”の画期的研究書である。カラー口絵、本文挿図、インド・チベットの儀軌和訳も多数収録。



◆図解 仏教13宗派がよくわかる本

永田美穂監修・田中ひろみ：イラスト・A5判・221頁
1,650円〈リベラル社〉

日本仏教各宗派のちがいが、教えの特徴、歴史、文化などを、図版やイラストを用いてわかりやすく体系的にまとめています。「宗派」が分かれたのはなぜ？それぞれの宗派をクリエイティブに発展させた「名僧」とはどんな人？ 仏教13宗派にまつわる疑問を解決する一冊です。



◆じっくり読み解く般若心経

——溪谷和尚の辻説法

千葉公慈著・四六判・308頁・2,860円〈大法輪閣〉

私たちの苦悩する正体をあばき、破壊し、そして拭い去るために説かれた究極の教え『般若心経』。東北福祉大学学長の著者が、サンスクリット語と照合しながらやさしく、一言一句丁寧に読み解く。「空」の辻説法。



◆CDブック 声明

——天台声明と五台山念仏へのいざない

天納傳中著・A5判・100頁・3,300円〈春秋社〉

典雅な美しさと仏教音楽の神秘に満ちたやすらぎの音世界。日本音楽のルーツ〈声明〉の歴史や難解な声明楽理などをわかりやすく解説し、顕教声明の代表作「引声阿弥陀経作法」「声明例時作法」の一部を収録したCDを付した声明入門。〔CD62分〕



◆呪術と学術の東アジア

——陰陽道研究の継承と展望

陰陽道史研究会編・A5判・271頁・3,300円〈勉誠出版〉

近年、陰陽道研究は大きな展開を見せている。「呪術として」「学術として」「東アジアにおける位置付け」といった多角的な視点から、深化、活性化していく陰陽道史研究の動向を追う。



◆癌封じの寺 大安寺の365日

河野裕韶著・A5判・179頁・1,650円〈西日本出版社〉

日本で初めて天皇が建立したお寺で、近年は癌封じの寺としても知られる大安寺。25歳で銀行員を辞めて仏門に入った副住職・河野裕韶師によって、高野山専修学院での修行、癌封じのお寺での患者や家族との日々、お寺での生活、奈良の仲間たち、師にとっての仏教、お寺の写真集など大安寺での日常を綴ります。



筑摩選書 0243

◆人類精神史——宗教・資本主義・Google

山田仁史著・四六判・314頁・1,980円〈筑摩書房〉

Gott(神)、Geld(お金)、Google(情報)という3つの「カミ」(3G)と、対応する3つのリアリティ(3R)。本書はこのフレームをもとに、狩猟採集民の時代から情報化社会の現代にいたるまで、人類の精神のあゆみを考える。そうすることで、人類精神史を貫く原理や転換点が見え、未来へ向かうための座標を獲得することができる。危機の時代に生きる人びとに向けた、博覧強記の宗教民族学者による最後の書。



◆当代著名人が初めてあかす 私の死生観と宗教観

『月刊住職』編集部編・四六判・273頁・2,200円〈興山舎〉

宗教はなぜあるのか。人の死は救われるのか。寺院・住職への直言・提言……。各界で活躍する25人の人々が、忌憚のない思いや率直な要望を綴る。「今こそお寺に言いたいこと」続編。『月刊住職』掲載を単行本化。



ちくま学芸文庫 ㏽57-1

◆良い死／唯の生

立岩真也著・文庫判・614頁・1,870円〈筑摩書房〉

安楽死・尊厳死を「良い死」とする思考を批判的に検討。「生きたいなら生きられる」社会へと変えていくには何が必要か。「良い死」を追い求めるのはやめ、「唯の生」でよいではないかと呼びかける。「良い死」(2008年刊)に「唯の生」(2009年刊)の第5章～第7章を加える



ミネルヴァ世界史〈翻訳〉ライブラリー3

◆宗教の世界史

ジョン・C・スーパー、ブライアン・K・ターリー著・渡邊昭子訳
四六判・278頁・3,080円〈ミネルヴァ書房〉

多くの学問分野にまたがる宗教研究の成果を取り入れながら、主要な宗教と歴史の関係を探究。テーマを設定することで宗教ごとの聖典や善悪の考え方などを対比し、宗教と国家、権力、社会、芸術などとの関わりを、縦横に論じる。



◆世界の宗教大図鑑

ジョン・ボウカー著・中村圭志監修・黒輪篤嗣訳
A4変判・352頁・5,478円〈河出書房新社〉

【累計36万部発行、世界20カ国で翻訳】
決定版ロングセラー図鑑が、ついに日本上陸!! 人類の心と文化をかたちづけてきた宗教のすべてがこの一冊に! 五大宗教はもちろん、古代宗教や民間信仰も含めた世界中の宗教の歴史、文化、教義を、貴重なビジュアルで解説した決定版。歴史、思想、哲学、アート、国際情勢……宗教を知ること世界が見える!



◆占領改革と宗教

——連合国の対アジア政策と複数の戦後世界

中野 毅、平良 直、粟津賢太、井上大介編
A5判・688頁・6,600円〈専修大学出版局〉

8月15日を起点とする公式の戦後宗教史ではなく、米国のみならず、イギリス、ソ連、オーストラリアを含めた連合国の宗教政策を問い直し、沖縄・南西諸島、旧植民地を視野に入れた複数の戦後世界を展望する。



◆神話研究の最先端

角南聡一郎、丸山頭誠編著・A5判・429頁・7,700円〈笠間書院〉

文学、哲学、考古学、宗教学、心理学、民俗学など様々な立場から、神話の概念、神話の背景、研究方法、個別の神話体系の研究、比較研究のそれぞれのテーマを21篇の論文によって探求。巻頭に各執筆者による要約を付す。



◆パンダはどこにいる？

横田南嶺・文・横山由馨・絵・178mm×155mm・32頁
1,650円〈青幻舎〉

自分がパンダであることに気づいていないパンダ。木のぼりの練習をしてみたり、本を読んで研究してみたり、どうにかパンダになりたいと願いますが……。禅の教えに学ぶ、自分も周囲も心地よく生きるヒントを紹介する絵本。自分も周囲も心地よい生き方のヒントを、やさしい言葉で伝える一冊です。



◆ZEN呼吸——「健康」は白隠さんから

椎名由紀、横田南嶺著・A5判・186頁・1,760円〈春秋社〉

「健康」の源流は、江戸の禅僧・白隠にあり！

その著作『夜船閑話』にある「内観の法」と「軟酥の法」を、現代に合わせてメソッド化した「ZEN呼吸法」。身心のさまざまな不調が見事に消え去る、日々の呼吸と姿勢のあり方は？ 今こそ〈禅〉との対話を通じて学びたい、真の健康法。



◆比叡山大阿闍梨 心を掃除する

光永圓道著・四六判・231頁・1,760円〈小学館〉

身の回りを整理することで心を切り替える——。

千日回峰行を満行した光永圓道大阿闍梨が、天台仏教、そして荒行で体得した「良く生きるための気づき」を、掃除という万人共通の生活行動を通して説く。



◆葬式不滅——儀式はアップデートする

一条真也著・四六判・206頁・1,760円〈オリーブの木〉

コロナ禍の今、ポストコロナ時代を見据えて、葬式は変わらなければいけません——。

弔いと供養に迷う日本人へ葬式の今を問う。島田裕巳著「葬式消滅」の内容に沿って反論を試みた本。



◆再生する延暦寺の建築

—— 信長焼き討ち後の伽藍復興

海野 聡著・A5判・303頁・3,850円〈吉川弘文館〉

比叡山延暦寺の全山にわたる建造物の総合調査をもとに、焼き討ち後の伽藍復興に着目。建築の継承のあり方や現在に至る伽藍形成を丹念に検証し、近世における天台宗寺院の特質をも解き明かす。



隔週刊古寺行こう

◆當麻寺 信貴山 21

◆広隆寺と嵯峨野の名刹 22

各A4変判・42頁・770円〈小学館〉

當麻寺 信貴山 21……一夜にして當麻寺に残る「当麻曼荼羅」を織り上げたという中将姫伝説が残る當麻寺、平安時代に成立した国宝絵巻物「信貴山縁起」でもその名を知られる信貴山をご紹介します。

広隆寺と嵯峨野の名刹 22……2体の国宝・弥勒菩薩をはじめ、太子ゆかりの仏像が揃う広隆寺をはじめ、清凉寺・二尊院・常寂光寺など嵯峨野の名刹もご紹介。



法蔵館書店新着雑誌案内

◆同朋 2月号

〈東本願寺出版〉

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・400円

生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

■目次

- ◎インタビュー 市川右團次さん(歌舞伎役者) ひとりの人間として学び続ける。
- ◎特集 歴史にときめいて一戦国から江戸へ
・親鸞万華鏡……ゲスト:タテタカコさん
・東本願寺界限 今昔物語 ……「クロバー」ほか

◆大乘 2月号

〈本願寺出版社〉

大乘刊行会編・B5判・88頁・375円

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念仏のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。

■目次

- ・釈徹宗の随縁探訪……釈 徹宗
- ・ご機言! お寺の掲示板……江田智昭
- ・マンガ お釈迦さま物語「遊行」……岡橋徹栄×一ノ瀬かおる
- ・親鸞聖人いまさら「民衆の救済」……岡村喜史 ほか

特集1

仏教マンガ特集

仏教初心者へおすすめのマンガを集めました。
わかりやすく楽しめて知識が付きます！

2月上旬
発売

ヤンキーと住職

近藤丸著・A5判・192頁・1,320円

Twitterに掲載されて話題を呼び、電子書籍にもなった仏教マンガが単行本化！ 日々悩みの尽きない若い住職と、妙に仏教に詳しいヤンキーの交流を通じて、仏の教えをユルくマジメに伝えます。単行本化にあたり各エピソードを大幅に改訂し、ヤンキーと住職のその後を描いた52ページの描き下ろし新作マンガも掲載。

(KADOKAWA)



◆マンガでわかる 日本仏教13宗派

——各宗派の教義・歴史・葬儀スタイルなどが一目瞭然

石田一裕：監修・カワモトモカ：画・A5判・159頁・1,980円

奥深い日本の仏教13宗派の違いを歴史や教義も含めてマンガで解説。お葬式のマナーなども合わせて紹介するので、日常にも役立つ仏教入門書。

(誠文堂新光社)



◆仕事がつらいときに読む 仏教の言葉

【星海社新書231】

光澤裕顕著・新書判・185頁・1,045円

サラリーマン僧侶たる著者が、誰もが経験する仕事の悩みに向き合う仏教の知恵を、マンガでわかりやすく、仏典で深く解説。

(星海社)



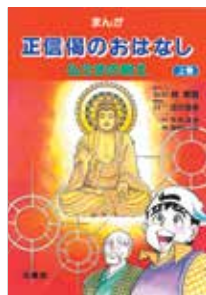
◆まんが 正信偈のおはなし

上巻・仏さまの教え 下巻・七人の高僧の教え

和田真雄：原著・森村たつお：イラスト・B5判

上巻56頁、下巻72頁・各734円

浄土真宗の家庭でもっともよく読まれるお勤めである『正信偈』の内容を、物語仕立の漫画にした話題の書。
(法蔵館)



◆漫画 親鸞さま

岡橋徹栄：作・広中建次：画・A5判・223頁・1,100円

親鸞聖人の波瀾万丈な人生に加え、説得力のある画から、聖人のご苦勞と偉大さを痛感する。
(本願寺出版社)



◆まんが 宗祖親鸞聖人

全3巻+伝承篇

今西精二：絵・「南御堂」新聞編集部：企画・A5判・平均210頁

第1巻・伝承篇990円 第2・3巻1,320円

まんがで宗祖親鸞聖人の生涯と教えをたどっていく。
巻末の資料編も充実。
(難波別院)



◆歎異抄

講談社まんが学術文庫

唯円：著・Team/バンミカス：まんが・文庫判・190頁・660円

師・親鸞の教えを聞き書きし『歎異抄』をまとめた唯円。
親鸞の有名な言葉「善人なおもて往生をとぐ、いわんや悪人をや」の意味を改めて読み直しましょう。(講談社)



特集2 仏教書電子版DVD-ROM

紙版で数十巻におよぶ膨大かつ貴重な資料を DVD-ROM1 枚に収録！
保管場所に困らず劣化もなし、検索等にも便利な電子データ版書籍です。

◆真宗大系 全36巻+目録1巻

PDF 17,070頁収録・栞(総目次)付／大正5～14年刊行

◆続真宗大系 全20巻+別巻4冊

PDF 9,593頁収録・栞(総目次)付／昭和11～19年刊行

真宗典籍刊行会編・刊

各DVD-ROM1枚／各22,000円(方丈堂出版)

妙音院了祥、香月院深励など、現在入手困難な江戸期の真宗学者による講義録を集めた、近世真宗教学の決定版！



◆真宗史料集成 全13巻

真宗史料集成編集委員会編・同朋舎出版仏教事業部刊
DVD-ROM1枚／PDF 12,662頁収録／28,600円(方丈堂出版)
昭和49～52年刊行

細川行信、千葉乗隆、平松令三ら名だたる碩学が手がけた
真宗史の集大成。

◆大蔵経講座 全24巻

東方書院編・名著出版刊 DVD-ROM1枚／PDF12,466頁収録／16,500円(方丈堂出版)

境野黄洋、柏原祐義ほか当代一流の学者による、主要な経論の講義を収録。

◆増補改訂 日本大蔵経 全100巻 昭和48～53年刊行

(財)鈴木学術財団編纂 DVD-ROM1枚／PDF38,193頁収録・総目録冊子付
88,000円(方丈堂出版)

日本の祖師・高僧などの著作並びに各宗の基本的文献を全100巻で網羅した、
日本仏教の一大叢書。

《動作環境》 ・対応OS Adobe Reader7.0以上がインストールされ、正常に動作するWindows及び
Macintosh/パソコン(最新版の使用を推奨いたします)
・光学ドライブ DVD-Rが読み込めるドライブ

お知らせ

「法蔵館文庫」3周年記念企画

「法蔵館文庫」電子書籍版 刊行開始!



電子書籍店で購入

amazon kindle

※表示されているネット書店で
ご購入いただけます。



販売中の電子書籍はコチラ▶▶▶



抽選で4名様

招待券プレゼント!

京都国立博物館で3月25日から5月21日まで開催される
親鸞聖人生誕850年 特別展「親鸞—生涯と名宝」に
4名様をご招待いたします。

会 期 2023年3月25日(土)～5月21日(日)

展示替 前期展示: 2023年3月25日(土)～4月23日(日)

後期展示: 2023年4月25日(火)～5月21日(日)

- 応募条件 法蔵館書店にて直接招待券をお受け取り可能な方。
- 締 切 2月28日(火)23時59分到着分まで。
- 応募方法 メール(p@hozokan.co.jp)で表題を「招待券希望」とし、お名前、e-mailアドレスを記しご応募ください。

※抽選の上、当選者様にメールにてお知らせいたします。



『法蔵館図書目録』

2023年版ができました!

ご入用の方はお申しつけください。

◆◆◆法藏館書店売行ベスト10(1月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
1	正信念仏物語——親鸞聖人偈頌意訳本	松下雅文訳	法藏館	220円
2	澤田秀丸 最後の法話	澤田秀丸	土居坊清澤寺	220円
3	地獄と浄土、どちらへ行きたいですか? ——私が私から解放される世界	瓜生 崇	サンガ伝道叢書	550円
4	浄土真宗あったか年賀状 文例集	浄土真宗本願寺派 安芸教区佐伯奥組編	方丈堂出版	330円
5	改訂 歴史のなかに見る親鸞【法藏館文庫】	平 雅行	法藏館	1,210円
6	人間はなぜ争うことをやめられないのか	一楽 真	真宗佛光寺派	250円
7	【ちくま学芸文庫】『歎異抄』講義	阿満利麿	筑摩書房	1,650円
8	親鸞 左訓・字訓・語訓辞典 3刷	田代俊孝編	法藏館	3,300円
9	『大無量寿経』の仏者親鸞——宗祖の三部経観	延塚知道	東本願寺出版	2,420円
10	【真宗文庫】親鸞の証明——「正信偈」のころ	寺川俊昭、大河内了悟、廣瀬 果、 一楽典次、宮城 顕、南瀬正雄	東本願寺出版	1,320円

【メール配信サービスのご案内】

法藏館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートにお答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

◎アドレス変更・配信停止について◎

<http://www.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。
店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。

◆荷送料はご購入額合計により
定価16,500円(税込)未満 送料——450円 代引手数料 330円
定価16,500円(税込)以上 送料、代引手数料ともに無料

◆価格表示は全て税込価格です。

法藏館書店 友の会会員募集中!

友の会に入会すると、割引や来店特典など多数の特典をご用意しております。

詳しくはここをクリック



法藏館書店

住 所: 〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
電 話: 075-343-0458 FAX: 075-371-0458
発行人: 西村明高
E-mail: shop@hozokan.co.jp

<http://www.hozokan.co.jp>

仏教の風

検索



——【営業日および営業時間】——

月～土: 9:30～18:00

祝 日: 10:30～18:00

(休業日: 毎週日曜日・お盆・年末年始)

法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中!

twitter

facebook

つぶやき中〜!